

平成28年度

第1・2回公開研修会の報告

今年度は夏季公開研修会を3回行いました。第1回は秦野市南が丘公民館にて、第2回は秦野市保健福祉センターにて行いました。

第1回 8月 1日(月)

講演 『通常学級における個への支援と全体への支援』

東海大学文学部心理・社会学科教授

芳川 玲子氏

午前：講演

子どもをどう理解し対応したらよいかについて、発達障害や子どもが生まれながらにして持っている気質に触れながらお話をいただきました。また午後のケース会議に向けて、アセスメントのプロセスについてお話があり、会場全体で共通理解を図ることができました。

午後：ワーク

午後は、午前中の講演内容をふまえて、幼・小・中のグループごとに事例についてのケース会議を行いました。司会と記録は秦野養護学校の職員が担当し、どのグループも80分間活発に話し合いました。ポスター発表後には講師の先生より、事例ごとの講評と解説を頂くことができ、内容の濃い1日となりました。



第2回 8月 3日(水)

講演 『地域で実施している健康教育について』

平塚保健福祉事務所秦野センター 保健師 田中 智子氏

『発達に合わせた性教育のあり方と実践方法』～生きるための心の教育～

東京医療保健大学医療保健学部准教授

渡曾 睦子氏

ハンディキャップのあるお子さんを含め、発達に合わせた性教育をどのように伝えるか、またその実践方法について、前半後半に分けて2人の講師の先生よりお話いただきました。講演では性教育の知識だけでなく、自分を大切にすることとはどういうことなのかをよく考えさせること、正しい性教育を受けさせることは命を守る教育であるということも教えていただきました。

また、展示コーナーには授業に役立つ教材も多く紹介していただき、大変勉強になりました。



問い合わせ先

県立秦野養護学校

支援連携グループ 村上・新妻

0463-81-5901